

議会開会中

第3回定例会

主な議案のあらまし

平成28年第3回定例会は、9月1日から15日までの15日間の日程で開催しました。

本定例会では、平成28年度補正予算、条例改正などの審議のほか、平成27年度各会計決算について市長から決算の大綱が説明され、決算審査特別委員会で審査を行いました。また、市政について13人の議員が一般質問を行いました。

◎平成27年度各会計決算

決算審査特別委員会で慎重な審査を行い、各会計決算8件を本会議において認定しました。

決算額は、一般会計が歳入216億4、464万円に対し、歳出210億1、200万円で、差し引き6億3、264万円の剰余となりました。

国民健康保険特別会計は、歳入57億9、638万円に対し、歳出57億9、279万円で、差し引き359万円の剰余、公営住宅事業特別会計は、歳入8億8、602

万円に対し、歳出8億2、353

万円、差し引き6、249万円

の剰余、介護保険特別会計は、保

険事業勘定で、歳入36億2、42

7万円に対し、歳出34億8、23

4万円、差し引き1億4、19

3万円の剰余、介護サービス事業

勘定で、歳入1億1、072万円

に対し、歳出8、538万円で、

差し引き2、534万円の剰余、

後期高齢者医療特別会計は、歳入

5億5、343万円に対し、歳出

収支は、収入6億2、850万円に対し、支出11億9、705万円で、差し引き不足額5億6、855万円となり、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金、減債積立金、当年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

病院事業会計の収益的収支は、事業収益60億3、609万円に対し、事業費用は68億5、004万円で、8億1、395万円の純損失、資本的収支は、収入5億9、370万円に対し、支出10億8、033万円で、差し引き不足額4億8、663万円となり、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金で補てんし、なお不足する額は一時借入金で措置しました。

◎平成28年度補正予算

一般会計は、補正予算第3号により5、698万8千円を増額補正し、総額209億7、215万6千円となりました。

補正予算に計上された事業費は、B型肝炎ワクチンが予防接種法に基づく定期予防接種に定められたことに伴う予防接種事業の拡大の

ための経費476万9千円のほか、一般財団法人環境イノベーション情報機構の二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金を受けて行う低炭素ライフスタイルの普及啓発事業実施のための経費296万円、厚生労働省の地域介護・福祉空間整備推進交付金を受けて行う地域介護・福祉空間整備推進補助金の交付のための経費275万1千

円、統一的な基準による地方会計の整備に伴う財務会計システムプログラムの改修のための経費215万円、ふるさと納税PR事業の実施等に伴うふるさと発展推進会議補助金の交付のための経費190万円、平成27年度国庫補助負担金および道補助負担金の返還のための経費4、095万8千円、寄付者の意向により、明苑中学校の図書および開西中学校のタブレット型端末機を購入するための経費140万円、公益財団法人そらぶちキッズキャンプのために寄せられた寄付金を活用して行うそらぶちキッズキャンプ事業補助金の交付のための経費10万円です。

介護保険特別会計は、補正予算第1号により保険事業勘定におい